

住宅新報 2014年12月2日

タイトル

投資対象、中規模に特化トーセイ・リートが上場3年後1000億円規模へ

記事概要

トーセイ・リート投資法人が11月27日、東京証券取引所不動産投資信託証券市場に上場した。資産運用会社は、総合不動産会社トーセイの100%子会社であるトーセイ・アセット・アドバイザーズ。主に、東京圏に立地する20億~30億円規模の中規模不動産に投資する。

上場時の資産規模は12物件・174億円。内訳はオフィス3棟、商業施設1棟、住宅8棟。3年後に1000億円規模を目指す。

同投資法人によると、首都圏にあるオフィスや賃貸マンションストックのうち、8~9割が中小規模という。物件取得環境が厳しくなる中、ボリュームゾーンの不動産に焦点を当てる。スポンサーであるトーセイの物件選別力や改修によるバリューアップノウハウを活用し、他の総合リートとの差別化を図る。

トーセイグループは既に私募ファンドも手掛けており、更に今回Jリートも加わった。トーセイの山口誠一郎社長は、「あらゆる投資家のニーズに応えていきたい」と意欲を見せる。

※当社掲載記事のご紹介は、当社をご紹介いただいた記事の掲載内容を要約したものです。 情報源となる記事の一切は、トーセイ株式会社が作成したものではありません。

トーセイ株式会社 経営企画部

東京都港区虎ノ門4丁目2番3号 虎ノ門トーセイビル Tel 03-3435-2864 Fax 03-3435-2866

URL:http://www.toseicorp.co.jp Mail:pr-tosei@toseicorp.co.jp